



～義務教育学校設立準備委員会ニュース～

来年が待ち遠しいな

～交流学習が行われています～

江山学園開校に向け、小中3校で連携した様々な交流学習が展開されています。交流学習を通じて、お互いの地域のよさを知ることにもねらいとしています。写真(右)は、9月に1, 2年生が2校合同で、砂見川で川遊びをしている様子です。



写真(左)は、10月に美和小学校の3年生と、神戸小学校の3年生が合同で社会見学をしている様子です。この日はスーパーの見学以外にも、美和小の児童が神戸小の児童に校区の案内をしたそうです。また、小中連携した「夢イベント講演会」として、大江ノ郷自然牧場取締役の小原良庸氏をお招きし、「地域に根ざす6次産業」と題して、自分のやり方・夢を追求する大切さなどについてお話をいただき、志を高く持ちたいと考えた子どもたちも多かったようです。



来年には同じ教室で机を並べて学習する子どもたちが、今から仲良くすることやお互いのよさを知ることによって、令和2年度に素晴らしいスタートを切ることができると思います。

開校に向けて着々と ～校名と校章案の応募ありがとうございました～

校名については、既にお伝えしています通り、「江山学園」に決定しました。採用者全員に副賞として、校名入りのボールペンと図書カードを贈りました。

校章については、県内から30点、県外からも8点の応募があり準備委員会で審査し、決定しました。新しい校章デザインは、中間報告会で発表する予定です。

来たる12月8日(日) 中間報告会を開催します

地域の皆様、総出でご参加ください!!



いよいよ、開校まで半年を切り、新しい学校「江山学園」の施設や教育課程など、様々なことが決まってきました。保護者の方はもとより、地域の方にも学校運営に参画いただく「コミュニティ・スクール」となります。そこで、どのような学校が誕生するかを知っていただくための会を江山地区義務教育学校設立準備委員会主催で開催します。是非ともご参加ください。

日時 令和元年12月8日(日) 13:30～15:30(予定)

場所 鳥取市立美和小学校 2階 多目的ホール

- 内容
- ・義務教育学校(9年制の学校)についての説明(鳥取市教育委員会)
 - ・講演会 島根大学 特任教授 木下 公明 氏
 - ・校章発表、表彰
 - ・各部会からの報告

教育環境部会 校舎の基本設計、校歌 等

江山の宝部会 制服、学校応援組織 等

小中一貫教育振興会 教育課程、特設の教科 等

備考 江山地区の住民の方々、入学予定の保護者の方々、新しい学校に興味をお持ちの方など、全ての方にお越しいただけます。申し込み等不要ですので、ぜひお越しください。





今回は、コミュニティ・スクールの3つの機能として、

- ①校長が作成する学校運営(教育課程・組織編制・施設管理)の基本方針を承認する。(必須)
- ②学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べることができる。(任意)
- ③教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項に関して、教育委員会に意見を述べることができる。



について、紹介しました。今回は、①について少し考えてみたいと思います。

②③が「任意」であるのに対して①は必須であるので、①がこの仕組みで一番大切な機能です。

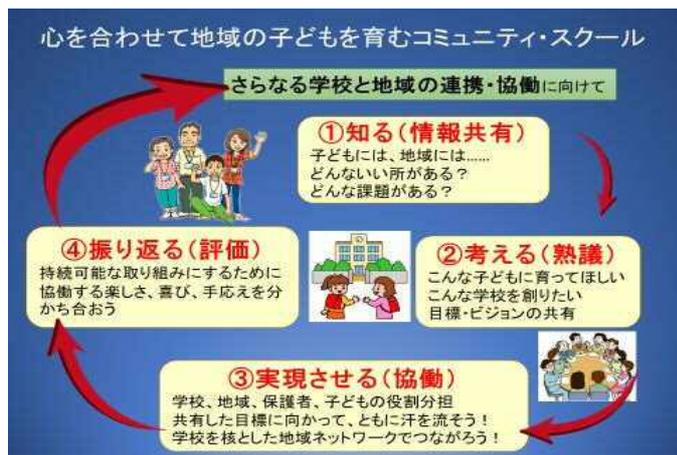
教育課程とは、教育内容を学習段階に応じて系統的に配列したもの、つまり各学年の授業内容や授業時数、行事等の計画で、学校の根幹をなすものです。

組織編制とは、担任や教科担当等を割り当てることで、学校教育課程を効果的に実現するために考えられます。

施設管理は文字のとおりで、安全に学校生活をおくるために各部屋や施設に管理者を割り当てることです。

各委員には、学校運営の基本方針を承認するという大きな役割がありますので、今まで以上に学校のことや、社会から求められている子ども像について知る必要があります。特に、江山学園のように義務教育学校で行われる特別の教科については、内容や進め方について校長の方針をしっかりと聞き、学校を応援するという立場で、承認(あるいは不承認)を行う必要があります。また、委員は、学校教育目標についても変更を申し出ることができます。今まで以上に、ビジョンや責任を共有する仕組みであると言えます。

江山学園の学校教育目標は固まりつつあると思いますが、上に述べた通り、コミュニティ・スクールになると改めて運営協議会の承認が必要となります。これにより、「地域とともにある学校づくり」に向けて一歩踏み出せます。



第2回進捗報告会を実施しました

7月2日(火)美穂地区公民館、7月16日(火)大和地区公民館、7月22日(月)神戸地区公民館それぞれにおいて、準備委員会での決定事項や現在話し合われている内容についてお伝えする「進捗報告会」を開催しました。3つの会には、各地区の区長さん等、延べ80名が出席くださいました。お忙しい中のご出席、ありがとうございました。

仮設校舎の位置についてのご意見や、新しい学校には地域で共用できるスペースがあるといいなどの意見をいただきました。また、「子どもたちが自慢できるような、いい学校づくりにがんばってほしい」という励ましもいただきました。全ての意見を盛り込むことは難しいですが限られた時間の中で子供たちに本当に何が必要かを議論し、開校を迎えたいと思います。



発行: 江山地区義務教育学校設立準備委員会
事務局: 鳥取市教育委員会事務局校区審議室
TEL:(0857)20-3089
:(0857)30-8405(11月4日より)